

3 歳出

(1) 決算規模

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
3 年度	35,110,730,370	31,698,077,814	1,705,038,724	1,707,613,832	90.3
2 年度	37,154,890,000	34,903,025,512	1,162,688,370	1,089,176,118	93.9
比較増減	-2,044,159,630	-3,204,947,698	542,350,354	618,437,714	-3.6
増減率	-5.5	-9.2	46.6	56.8	—

歳出決算額は31,698,077,814円で、前年度と比較して3,204,947,698円（9.2%）の減となっている。

翌年度繰越は1,705,038,724円で、主なものは、民生費の住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費、商工費のプレミアム付き商品券発行事業費、教育費の中学校管理費等である。

(2) 歳出款別決算額の状況

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
議 会 費	196,344,000	193,418,147	0	2,925,853	98.5
総 務 費	3,627,157,468	3,391,041,798	4,565,000	231,550,670	93.5
民 生 費	12,148,666,600	11,383,740,899	233,358,037	531,567,664	93.7
衛 生 費	2,804,240,287	2,296,924,429	0	507,315,858	81.9
労 働 費	31,139,000	29,788,051	0	1,350,949	95.7
農 林 水 産 業 費	1,656,265,000	1,400,256,616	213,779,000	42,229,384	84.5
商 工 費	2,348,884,000	1,777,892,244	512,790,737	58,201,019	75.7
土 木 費	4,210,730,225	3,837,043,252	199,560,500	174,126,473	91.1
消 防 費	1,168,750,000	1,156,299,179	0	12,450,821	98.9
教 育 費	3,334,627,642	2,671,181,865	536,750,450	126,695,327	80.1
災 害 復 旧 費	13,203,000	8,046,500	4,235,000	921,500	60.9
公 債 費	3,553,440,000	3,552,444,834	0	995,166	99.9
予 備 費	17,283,148	0	0	17,283,148	—
歳 出 合 計	35,110,730,370	31,698,077,814	1,705,038,724	1,707,613,832	90.3

(3) 予算の流用

一般会計における歳出予算の流用は46件8,998,501円で、前年度と比較して件数は6件、金額は5,107,904円それぞれ増となった。

1件30万円以上の流用は、次のとおりである。

(単位：円)

款	項	節又は細節	金額	事由
衛生費	保健衛生費	需用費	1,109,900	胃画像処理装置基板交換修繕料に充てるため
衛生費	保健衛生費	扶助費	769,434	未熟児養育医療費の支払いに充てるため
衛生費	保健衛生費	備品購入費	659,560	新型コロナワクチン集団接種会場におけるパーテーション取付型会話補助システム購入に充てるため
土木費	道路橋りょう費	使用料及び賃借料	1,232,269	雪捨て場賃借料に充てるため
土木費	道路橋りょう費	工事請負費	1,262,000	常盤国見線の舗装改良工事費に充てるため
土木費	都市計画費	工事請負費	420,000	公園遊具2基の更新に充てるため

(4) 予備費の充用

予備費充用は10件2,716,852円で、前年度と比較して件数は13件、金額は9,619,953円それぞれ減となった。

1件30万円以上の予備費充用は、次のとおりである。

(単位：円)

款	項	節又は細節	金額	事由
総務費	総務管理費	委託料	325,600	檜山地域拠点施設屋根雪下ろし業務委託に充てるため
衛生費	保健衛生費	消耗品費	880,000	新型コロナウイルス感染症検査キット購入に充てるため
土木費	道路橋りょう費	補償補てん及び賠償金	327,405	除雪車の交通事故賠償金に充てるため

(5) 翌年度への繰越額

翌年度への繰越額は、継続費が1件107,565,450円、繰越明許費が26件1,594,009,274円、事故繰越が1件3,464,000円となっている。繰越額の内訳は、次のとおりである。

①継続費

(単位：円)

款	項	目	事業名	繰越額
教育費	小学校費	学校管理費	小学校管理費	107,565,450
計			1件	107,565,450

②繰越明許費

(単位：円)

款	項	目	事業名	繰越額
総務費	戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳費	4,565,000
民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費	202,795,037
	児童福祉費	児童福祉総務費	保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費補助金	21,967,000
			放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業費補助金	5,096,000
			子育て世帯臨時特別給付金給付事業費	2,000,000
		母子父子福祉費	ひとり親家庭等住宅整備資金貸付金	1,500,000
農林水産業費	農業費	農業振興費	ネットワーク型園芸拠点整備事業費補助金	18,631,000
		農地費	県営ほ場整備事業費	105,900,000
			ため池等整備事業費	32,980,000
			戦略作物生産拡大基盤整備促進事業費負担金等	210,000
	林業費	林業総務費	風の松原いこいの広場整備事業費	35,039,000
		林業振興費	林業専用道整備事業費	4,894,000
			林道改良事業費	12,661,000
商工費	商工費	商工振興費	プレミアム付き商品券発行事業費	425,612,737
			がんばるのしろの商い応援事業費（新型コロナ対策）	23,632,000
			中小企業等生産性向上支援事業費	10,323,000
			企業誘致推進事業費	52,255,000
			中心市街地活性化推進事業費	968,000
土木費	道路橋りょう費	道路維持費	道路維持費	8,306,300
		道路新設改良費	道路交付金事業費	101,099,200
			中心市街地道路施設更新事業費	23,935,000
	港湾費	港湾建設費	能代港改修事業費負担金	4,900,000
	都市計画費	公園費	公園リニューアル事業費	61,320,000
教育費	小学校費	学校管理費	小学校管理費	194,840,000
	中学校費	学校管理費	中学校管理費	234,345,000
災害復旧費	公共土木施設災害復旧費	土木施設災害復旧費	道路河川災害復旧事業費	4,235,000
計			26 件	1,594,009,274

③事故繰越

(単位：円)

款	項	目	事業名	繰越額
農林水産業費	農業費	農地費	県営ほ場整備事業費	3,464,000
計			1件	3,464,000

(6) 款別の決算状況

歳出における款別の決算状況は、次のとおりである。

【1款 議会費】

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
3年度	196,344,000	193,418,147	0	2,925,853	98.5
2年度	190,862,000	189,894,309	0	967,691	99.5
比較増減	5,482,000	3,523,838	0	1,958,162	-1.0
増減率	2.9	1.9	—	202.4	—

議会費の支出済額は193,418,147円で、前年度と比較して3,523,838円（1.9%）の増である。

【2款 総務費】

(単位：円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
3年度	3,627,157,468	3,391,041,798	4,565,000	231,550,670	93.5
2年度	8,322,832,684	8,123,970,643	6,449,843	192,412,198	97.6
比較増減	-4,695,675,216	-4,732,928,845	-1,884,843	39,138,472	-4.1
増減率	-56.4	-58.3	-29.2	20.3	—

総務費の支出済額は3,391,041,798円で、前年度と比較して4,732,928,845円（58.3%）の減である。この主な要因は、特別定額給付金給付事業費補助金の減によるものである。

翌年度繰越額は、繰越明許費の戸籍住民基本台帳費である。

総務費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	科目名	決算額
総務管理費	庁舎清掃委託料	17,274,334
	公務災害補償制度負担金	12,586,463
	広報のしろ配布委託料	12,584,403
	財政調整基金積立金	452,891,707
	減債基金積立金	200,903,474
	自治体情報セキュリティ強化対策保守委託料	12,342,550
	庁内システム等保守業務委託料	13,310,110
	「広域」一般管理費等負担金	32,332,000
	「広域」能代山本スポーツリゾートセンター運営費負担金	91,805,000
	ふるさと納税基金積立金	254,287,315
	旧さんぽえむ屋根・外壁改修工事	22,337,700
	道の駅ふたつ指定管理料	26,063,000
	鶴形地域センター移転改修工事	175,611,700
戸籍住民基本台帳費	地方公共団体情報システム機構交付金	16,895,400

【3款 民生費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
3 年度	12,148,666,600	11,383,740,899	233,358,037	531,567,664	93.7
2 年度	10,525,272,655	10,173,726,358	0	351,546,297	96.7
比較増減	1,623,393,945	1,210,014,541	233,358,037	180,021,367	-3.0
増減率	15.4	11.9	皆増	51.2	—

民生費の支出済額は11,383,740,899円で、前年度と比較して1,210,014,541円（11.9%）の増である。この主な要因は、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金、子育て世帯臨時特別給付金等の増によるものである。

翌年度繰越額は、繰越明許費の住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費、保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費補助金等である。

民生費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	科 目 名	決 算 額
社会福祉費	生活応援商品券実行委員会業務委託料	126,106,620
	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	697,900,000
	社会福祉協議会補助金	20,483,000
	能代市民生委員児童委員協議会県交付金補助金	11,530,120
	扶助費（社会福祉総務費）	1,677,847,150
	200円バス乗車証利用委託料	15,283,650
	扶助費（医療給付費）	346,709,555
	とらいあんぐる指定管理料	36,219,004
	養護老人ホーム指定管理料	124,766,085
	「広域」高齢者交流センター運営費負担金	45,071,000
	国民健康保険特別会計繰出金	424,839,890
	秋田県後期高齢者医療広域連合負担金	776,286,897
	保険基盤安定繰出金（後期高齢者医療費）	226,209,399
	介護保険特別会計繰出金	1,177,458,839
児童福祉費	子育て世帯臨時特別給付金	553,700,000
	子育て世帯生活支援特別給付金	50,950,000
	病児保育事業費補助金	22,241,000
	入学祝い金	15,230,000
	法人保育所等特別保育事業費補助金	43,913,631
	すこやか子育て支援事業費補助金	35,686,597
	施設型給付費負担金	1,259,407,180
	扶助費（児童措置費）	724,479,650
	放課後児童クラブ事業委託料	155,875,157
生活保護費	能代松原ホーム指定管理料	24,200,000
	生活困窮者自立相談支援事業委託料	14,500,000
	扶助費	1,368,131,092

【４款 衛生費】

(単位：円、％)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
３ 年度	2,804,240,287	2,296,924,429	0	507,315,858	81.9
２ 年度	2,149,809,000	1,819,030,902	244,369,487	86,408,611	84.6
比較増減	654,431,287	477,893,527	-244,369,487	420,907,247	-2.7
増減率	30.4	26.3	皆減	487.1	－

衛生費の支出済額は2,296,924,429円で、前年度と比較して477,893,527円（26.3％）の増である。この主な要因は、新型コロナワクチン個別接種委託料、集団接種業務（医療従事者）委託料の増等によるものである。

衛生費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	科 目 名	決 算 額
保健衛生費	秋田しらかみ看護学院補助金	23,745,000
	「広域」病院群輪番制病院運営事業負担金	12,805,000
	健診委託料（能代市山本郡医師会）	42,453,526
	がん検診等委託料	35,745,088
	がん検診等委託料（保健センター分）	13,240,179
	妊婦健康診査等委託料	22,093,130
	能代厚生医療センター運営費補助金	37,421,000
	予防接種委託料	83,895,607
	新型コロナワクチン個別接種委託料	133,185,580
	接種券印刷・発送等業務委託料	17,564,172
	コールセンター業務委託料	47,211,260
	ワクチン輸送業務委託料	11,803,000
	集団接種業務（医療従事者）委託料	63,512,000
	集団接種会場業務委託料	59,332,802
	集団接種会場仮設エアコン設置業務委託料	15,483,600
環境衛生費	下水道事業会計繰出金	28,314,117
清掃費	「広域」衛生総務費負担金	19,703,000
	一般廃棄物収集運搬委託料	183,689,000
	日影沢最終処分場運転管理委託料	10,065,000
	資源化物分別保管業務委託料	20,460,000
	「広域」南部清掃工場運営費負担金	281,521,000
	「広域」北部粗大ごみ処理工場運営費負担金	51,455,000
	「広域」一般廃棄物処理施設整備費負担金	32,808,000
	「広域」中央衛生処理場運営費負担金	232,369,000
	米代流域衛生センター解体事業等負担金	58,617,000
水道費	北部地区配水管整備事業出資金	17,739,000
	二ツ井・荷上場簡易水道事業繰出金	90,268,013
	簡易水道事業特別会計繰出金	17,525,398

【５款 労働費】

(単位：円、％)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
３ 年度	31,139,000	29,788,051	0	1,350,949	95.7
２ 年度	39,730,000	37,007,685	0	2,722,315	93.1
比較増減	-8,591,000	-7,219,634	0	-1,371,366	2.6
増減率	-21.6	-19.5	—	-50.4	—

労働費の支出済額は29,788,051円で、前年度と比較して7,219,634円（19.5％）の減である。
この主な要因は、働く婦人の家のエアコン設置工事の減等によるものである。

労働費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	科 目 名	決 算 額
労働施設費	働く婦人の家指定管理料	7,470,000

【６款 農林水産業費】

(単位：円、％)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
３ 年度	1,656,265,000	1,400,256,616	213,779,000	42,229,384	84.5
２ 年度	1,754,369,000	1,492,916,152	238,476,000	22,976,848	85.1
比較増減	-98,104,000	-92,659,536	-24,697,000	19,252,536	-0.6
増減率	-5.6	-6.2	-10.4	83.8	—

農林水産業費の支出済額は1,400,256,616円で、前年度と比較して92,659,536円（6.2％）の減である。この主な要因は、ネットワーク型園芸拠点整備事業費補助金等の減によるものである。

翌年度繰越額は、繰越明許費の県営ほ場整備事業費、風の松原いこいの広場整備事業費、事故繰越の県営ほ場整備事業費等である。

農林水産業費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	科 目 名	決 算 額
農業費	秋田県種苗交換会事業費補助金	27,693,098
	ネットワーク型園芸拠点整備事業費補助金	46,677,000
	経営所得安定対策推進事業費補助金	13,314,000
	農業経営継続支援金	80,094,000
	農業次世代人材投資事業費補助金	36,170,063
	地域集積協力金	45,368,600
	畑作等拡大総合支援事業費補助金	79,541,000
	農業夢プラン事業費補助金	45,611,000
	農地維持支払交付金	138,957,500
	資源向上支払交付金（共同）	82,249,794
	資源向上支払交付金（長寿命化）	12,672,000
	県営ほ場整備事業費負担金	204,246,000
林業費	航空レーザ計測業務委託料	11,000,000
	林道施設測量設計等業務委託料	10,835,000
	森林管理状況・境界調査業務委託料	21,484,100
	林道改良工事	49,342,700
	森林・林業活性化総合支援事業費補助金	35,523,200
	森林環境譲与税基金積立金	40,028,456

【7款 商工費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
3 年度	2,348,884,000	1,777,892,244	512,790,737	58,201,019	75.7
2 年度	2,236,324,190	2,116,966,706	0	119,357,484	94.7
比較増減	112,559,810	-339,074,462	512,790,737	-61,156,465	-19.0
増減率	5.0	-16.0	皆増	-51.2	—

商工費の支出済額は1,777,892,244円で、前年度と比較して339,074,462円（16.0%）の減である。この主な要因は、事業継続支援金の減、プレミアム付き商品券発行等業務委託料等の減によるものである。

翌年度繰越額は、繰越明許費のプレミアム付き商品券発行事業費、企業誘致推進事業費等である。

商工費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	科 目 名	決 算 額
商工費	市民プラザ事業運営業務委託料	12,221,000
	能代工業団地拡張測量設計業務委託料	13,288,000
	巡回バス運行業務委託料	20,751,863
	新型コロナウイルス感染症対策支援資金保証料・利子補給費補助金	19,206,107
	生産性向上支援補助金	15,677,000
	地域商業機能複合化推進事業費補助金	19,497,750
	長期影響継続事業者支援金	645,124,000
	公共交通事業者車両維持支援金（新型コロナ対策）	25,700,000
	地方バス路線維持費補助金	18,037,000
	生活バス路線等維持費補助金（市単独分）	49,219,000
	地域内フィーダー系統確保維持費補助金	13,307,000
	中小企業融資あっせん保証料補給金	13,750,010
	中小企業融資あっせん預託金	380,000,000
	技術開発センター・木の学校施設指定管理料	37,992,149
	旧料亭金勇指定管理料	19,611,058
	あきた白神ツーリズム負担金	20,426,002
	能代観光協会補助金	19,300,000
	二ツ井町観光協会補助金	13,000,000

【 8 款 土木費】

(単位：円、％)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
3 年度	4, 210, 730, 225	3, 837, 043, 252	199, 560, 500	174, 126, 473	91. 1
2 年度	3, 622, 982, 016	3, 224, 849, 812	262, 194, 040	135, 938, 164	89. 0
比較増減	587, 748, 209	612, 193, 440	-62, 633, 540	38, 188, 309	2. 1
増減率	16. 2	19. 0	-23. 9	28. 1	—

土木費の支出済額は3,837,043,252円で、前年度と比較して612,193,440円（19.0％）の増である。この主な要因は、除排雪委託料（道路維持費）等の増によるものである。

翌年度繰越額は、繰越明許費の道路交付金事業費、公園リニューアル事業費等である。

土木費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	科 目 名	決 算 額
土木管理費	水源地調査業務委託料	11, 550, 000
	浄化槽整備事業特別会計（市町村設置型）繰出金	46, 000, 000
	農業集落排水事業特別会計繰出金	11, 673, 000
道路橋りょう費	道路台帳統合整備業務委託料	22, 374, 000
	測量設計等委託料（道路維持費）	18, 678, 000
	道路維持管理委託料（道路維持費）	44, 971, 300
	除排雪委託料（道路維持費）	551, 094, 060
	街路樹等整枝委託料（道路維持費）	16, 398, 800
	排水対策工事（道路維持費）	64, 673, 400
	一般維持工事（道路維持費）	64, 105, 800
	防雪柵等設置・撤去工事（道路維持費）	69, 647, 600
	舗装補修工事（道路維持費）	119, 559, 000
	測量設計等委託料（道路新設改良費）	57, 766, 511
	道路改良等工事（道路新設改良費）	604, 995, 500
	道路改良工事（新ごみ・北部水道関連）（道路新設改良費）	74, 115, 800
	除雪機械購入費（道路新設改良費）	15, 840, 000
	移転等補償費（道路新設改良費）	10, 350, 784
	交通安全施設工事（交通安全施設整備費）	26, 127, 200
河川費	河道掘削工事	24, 612, 500
	築堤護岸等工事	23, 922, 800
港湾費	重要港湾改修事業費負担金	14, 200, 000
都市計画費	立地適正化計画策定及び都市計画マスタープラン見直し業務委託料	13, 145, 000
	下水道事業会計出資金	59, 362, 000
	下水道事業会計繰出金	774, 341, 000
	公園施設等更新・整備工事	21, 679, 900
	能代公園整備工事	59, 756, 400
住宅費	市営住宅 修繕料	19, 940, 536
	市営住宅 設計等委託料	22, 481, 800
	市営住宅 下前田住宅解体工事	17, 380, 000
	市営住宅 外壁・屋根補修工事	22, 968, 000
	市営住宅 外壁等改修工事	126, 929, 000
	市営住宅 給湯設備等改修工事	20, 020, 000
	住宅リフォーム支援補助金	87, 927, 000

【９款 消防費】

(単位：円、％)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
３年度	1,168,750,000	1,156,299,179	0	12,450,821	98.9
２年度	1,195,613,000	1,180,411,081	0	15,201,919	98.7
比較増減	-26,863,000	-24,111,902	0	-2,751,098	0.2
増減率	-2.2	-2.0	—	-18.1	—

消防費の支出済額は1,156,299,179円で、前年度と比較して24,111,902円（2.0％）の減である。この主な要因は、「広域」消防本部・署費負担金等の減によるものである。

消防費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	科 目 名	決 算 額
消防費	「広域」消防本部・署費負担金	1,067,702,000
	市町村非常勤消防団員等普通負担金	18,523,975
	消火栓整備補償金	19,518,522

【１０款 教育費】

(単位：円、％)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
３年度	3,334,627,642	2,671,181,865	536,750,450	126,695,327	80.1
２年度	3,578,169,260	3,014,536,872	411,199,000	152,433,388	84.2
比較増減	-243,541,618	-343,355,007	125,551,450	-25,738,061	-4.1
増減率	-6.8	-11.4	30.5	-16.9	—

教育費の支出済額は2,671,181,865円で、前年度と比較して343,355,007円（11.4％）の減である。この主な要因は、向能代小学校大規模改修工事、能代第二中学校トイレ改修工事、各小学校冷房設置工事等の減等によるものである。

翌年度繰越額は、継続費の小学校管理費、繰越明許費の小学校管理費、中学校管理費である。

教育費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	科 目 名	決 算 額
教育総務費	旧日影小学校解体工事	24,200,000
	旧二ツ井共同調理場解体工事	33,959,200
	大学生等応援給付金	52,620,000
	ふるさと人材育成・定住促進奨学金貸付金	33,340,000
	奨学金貸付金	27,416,000
	ふるさと人材育成・定住促進奨学基金積立金	20,681,160
	奨学基金積立金	20,051,214
小学校費	校務員・事務員業務委託料	29,858,400
	第五小学校空調設備工事	52,948,000
	淳城南小学校大規模改修工事	150,242,400
	淳城南小学校プール等改修工事	34,498,750
	浅内小学校図書室空調設備改修工事	11,199,100
中学校費	校務員・事務員業務委託料	27,060,000
	実施設計業務委託料	11,709,500
	各中学校冷房設置工事	47,923,700
	東雲中学校旧体育館解体工事	30,250,000
	東雲中学校空調設備工事	81,007,000
	二ツ井中学校グラウンド芝生化工事	58,713,600

(単位：円)

項	科 目 名	決 算 額
社会教育費	文化財等収蔵庫設置工事実施設計委託料	10,780,000
	「広域」広域交流センター運営費負担金	27,034,000
	中央公民館指定管理料	27,758,000
	二ツ井公民館・二ツ井分館指定管理料	34,984,000
	二ツ井公民館屋根改修工事	18,077,400
	文化会館指定管理料	79,267,000
	文化会館地下ピット配管及び楽屋ファンコイル等改修工事	43,072,700
	能代図書館指定管理料	62,032,117
	展示等設計業務委託料(子ども館費)	10,648,000
保健体育費	総合体育館等スポーツ施設指定管理料	195,240,540
	学校給食調理業務等委託料	120,912,000

【11款 災害復旧費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
3 年度	13,203,000	8,046,500	4,235,000	921,500	60.9
2 年度	500,000	0	0	500,000	0.0
比較増減	12,703,000	8,046,500	4,235,000	421,500	60.9
増減率	2,540.6	皆増	皆増	84.3	—

災害復旧費の支出済額は8,046,500円で皆増である。この主な要因は、林道災害測量設計業務委託料等の増によるものである。

翌年度繰越額は、繰越明許費の道路河川災害復旧事業費である。

【12款 公債費】

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
3 年度	3,553,440,000	3,552,444,834	0	995,166	99.9
2 年度	3,530,763,000	3,529,714,992	0	1,048,008	99.9
比較増減	22,677,000	22,729,842	0	-52,842	0.0
増減率	0.6	0.6	—	-5.0	—

公債費の支出済額は3,552,444,834円で、前年度と比較して22,729,842円（0.6％）の増である。

公債費の支出済額の主なものは、次のとおりである。

(単位：円)

項	科 目 名	決 算 額
公債費	元金	3,430,335,536
	利子	122,054,298

【13款 予備費】

(単位：円、%)

区 分	予算額	予備費充用額	不用額
3 年度	20,000,000	2,716,852	17,283,148
2 年度	20,000,000	12,336,805	7,663,195
比較増減	0	-9,619,953	9,619,953
増減率	—	-78.0	125.5

予備費の予算額は20,000,000円で、予備費充用額は2,716,852円となっている。

予備費充用の主なものは、「(4) 予備費の充用」に記載のとおりである。